

# 「これからのこと」

大学教授として27年の任務を終えた石山修武が、新たな活動の節目として、建築家、建築史家、建築理論家、5名をお招きし、「これから」を語る公開シンポジウム、建築談義。

2014年3月30日(日) 14:30~18:00

14:00開場・受付



安藤忠雄

建築家  
東京大学特別栄誉教授



石山修武

建築家  
早稲田大学  
創造理工学部教授



磯崎新

建築家



ヨルク・グライター

建築理論家  
Head of the Chair of  
Architectural Theory  
at the Institute of  
Architecture of  
Technische Universität  
Berlin



中川武

建築史家  
早稲田大学  
創造理工学部教授



難波和彦

建築家  
東京大学名誉教授

会場：早稲田大学大隈講堂（大講堂）



※大隈講堂は1927年に佐藤功一、佐藤武夫、内藤多仲の設計により竣工したチューダー・ゴシック様式の早稲田の歴史的建造物です。通常は入ることはできませんので、この機会にぜひお出かけ下さい。

交通：東京都新宿区戸塚町 1-104/ 東西線 早稲田駅から  
徒歩 5 分 / JR 高田馬場駅から都バスにて10分

主催：早稲田大学創造理工学部建築学科 中川武  
早稲田大学創造理工学部建築学科 石山修武研究室  
同上 OBOG 会 北園徹

<http://ishiyama.arch.waseda.ac.jp/www/jp/korekara.html>

ご出席をご希望される方は、下記までFAXもしくは、メールにてご予約下さい。

事務局：石山修武研究室内 (TEL: 03-3209-2278 FAX: 03-3209-8944)  
watanabe@ishiyama.arch.waseda.ac.jp 渡邊 大志 宛

ご所属/ご芳名

/

ご住所

電話番号/メールアドレス

/